

鹿股橋について



とちまるくん

工夫した点

- 大型クレーンの使用時においてアウトリガーの接地圧を分散・低減させるため鋼製特殊マットを敷設して支持地盤の安全度を高めました。
- 旧橋桁の撤去作業では外桁(G1・G5)の腐食が甚だしいため、それぞれ隣り合う桁同士(G1-G2・G4-G5)を箱状に繋げた状態で撤去する事として、座屈のリスク低減を図りました。
- 旧橋桁で使用の塗料には有害物質(鉛)が含まれていたため、蛇尾川防災ステーションへ運搬し、周辺へ有害物質が飛散しないように湿式(液状)の剥離剤を用いて旧塗膜を剥離除去しました。その後、塗膜を専用容器に収納し、特定廃棄物として適切に処理しました。また、作業員の安全を確保するために防護服を着用して作業を行いました。
- 当初の架設計画は軌条桁設置による架設工法でしたが、工程短縮を図るため550tトラッククレーンを用いた一括架設工法を採用しました。このことにより、工程を1ヶ月程度短縮することができました。



お問い合わせ

大田原土木事務所 保全部保全第二課

〒324-8765 大田原市紫塚2-2564-1

電話番号 0287-23-6544

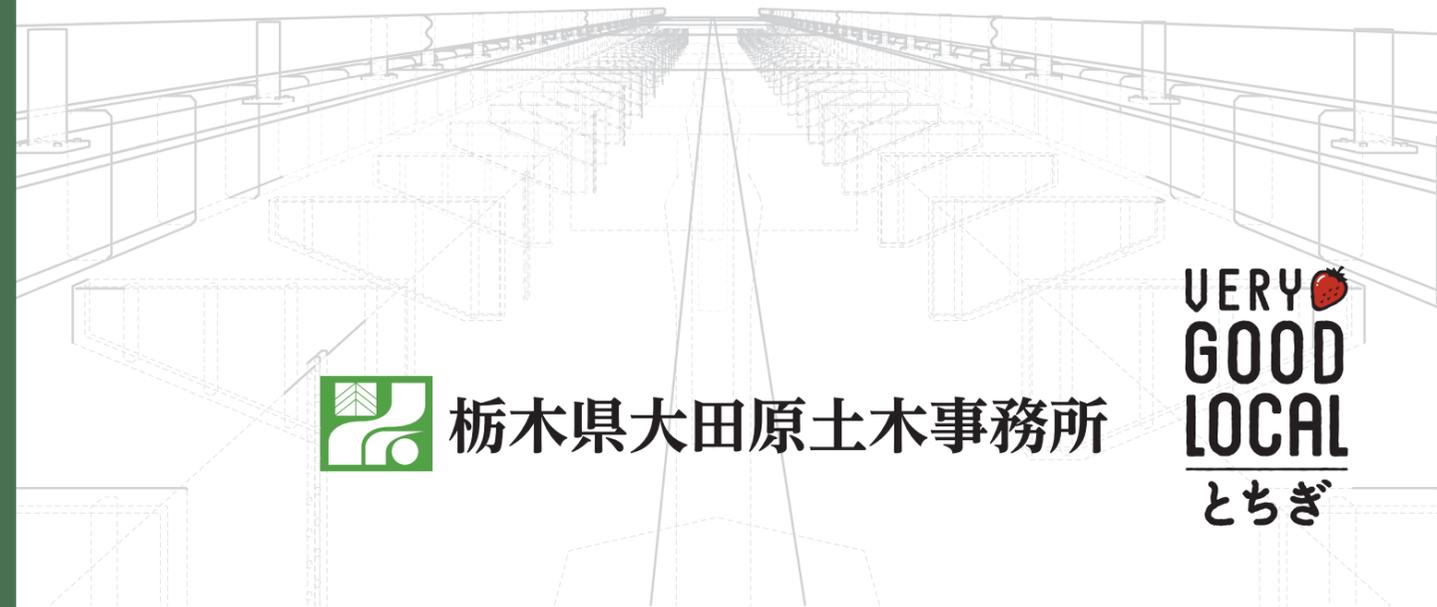
FAX番号 0287-23-8490

Eメール otawara-dj@pref.tochigi.lg.jp



一般国道400号 鹿股橋

鋼橋上部工架替工事



栃木県大田原土木事務所

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ